

資料2 キャンドルサービス展開例

第1部 迎火の集い

- ①集合 「中央を向いて、円を作って座ってください。」
- ②始まりの言葉 「ただいまより、キャンドルサービスを始めます。」
- ③火の神・子入場 「火の神・火の子が入場します。」※曲
- ④火の神の言葉 「私は、この鴨川の地に住む火の神である。
今宵は皆のため、灯を授けに降りてきた。考えてほしい。人々は灯を自由に扱えることによって、このように発展を遂げてきたのだ。はるか昔、人々が灯を手に入れるのにどんなに苦勞をしてきたのか考えたことがあるだろうか。灯の存在は、決して当たり前のことではないのだ。私の授けるこの灯によって、『感謝の心』を思い起こしてほしい。その心が豊かな心を育む。そして、その先には素晴らしい未来が待ち受けているだろう。今宵が皆と、この地球の素晴らしい未来のための第一歩であることを願っている。」
- ⑤分火の儀式 「あなたに『健康の灯』を授ける」 「あなたに『自立の灯』を授ける」
「あなたに『感謝の灯』を授ける」 「あなたに『〇〇の灯』を授ける」
「私は健康に気を付け、毎日を元気に過ごします」等
- ⑥点火 「それでは、点火をお願いします。」点火後「皆さん、大きな拍手をお願いします。」
- ⑦歌 「燃え盛る炎を見つめながら、みんなで『燃えろよ燃えろ』を歌いましょう」

第2部 交流の集い

- ②出し物 「これから、各グループで考えたスタンプスを披露してもらいます。」
- ②踊り 「次に、全員で〇〇を踊ります。全員立ってください。」
- ③歌 「最後に全員で〇〇を歌います。全員で元気よく歌いましょう。」

第3部 送火の集い

- ①歌 「最初に、心を落ち着かせて『一日の終わり』を歌いましょう。」
- ②誓いの言葉 「次に、誓いの言葉を発表してもらいます。担当の人は前に出てください。」
- ③火の神の言葉 「皆、楽しめただろうか。今日、一人一人が様々な思いを持ったと思う。その思いを忘れず、素晴らしい未来に向けて一歩一歩歩んでいってほしいと願っている。」
- ④採火 「それでは、採火を行います。」
- ⑤火の神・子退場 「火の神と火の子が退場します。」※曲
- ⑥終わりの言葉 「これで、キャンドルサービスを終わります。」
- ⑦解散 「〇組から、順番に退場していきましょう。」